

対象 OS : Windows®

USB ポートで接続される方は 必ずお読みください

AtermIWX70&RS20

AtermIWX70&RS7

AtermIWX70

Aterm RS20

Aterm RS7



もくじ

1. USB ポートで接続する前に	3
2. USB ポートの動作モードについて	3
2.1 らくらくアシスタントで設定する	4
2.1.1 USB ポートを CDC モードで使用する	4
2.1.2 USB ポートを Aterm モードで使用する	7
2.2 手動で設定する	9
2.2.1 USB ポートを CDC モードで使用する	9
2.2.2 USB ポートを Aterm モードで使用する	11
3. AtermRS7 のバージョンアップ方法について	15

Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 operating system の略です。

1. USB ポートで接続する前に

AtermIWX70 / RS20 / RS7 は、パソコンと USB ポートで接続するために「CDC モード」、
「Aterm モード」の 2 種類のモードを備えています。

どちらかのモードを選択して、ご使用になることができます。

出荷時は、Aterm の独自機能を利用可能な「Aterm モード」になっております。

らくらくアシスタントがご利用になれるパソコンでは

らくらくアシスタントを使って各モードのインストールを行ってください。

らくらくアシスタントがご利用になれないパソコンでは

手動で各モードのインストールを行ってください。

2. USB ポートの動作モードについて

CDC モードとは？

USB インプリメンターズフォーラム (USB Imprementer's Forum 以下 USB IF) が規定した
「Communication Device Class 1.0」仕様に従って動作するモードです。USB IF 仕様準拠によ
って OS との親和性の向上が図られており、Aterm で Windows® Me / 2000 を利用する場合の
接続が容易になっています。

Aterm は、本モード使用時にあらかじめ OS ベンダがパソコンの OS にバンドルしている USB ド
ライバで動作するため、ユーザがパソコンへ USB ドライバをインストールする必要がありません。
まず、Aterm 本体のディップスイッチの切り替えを行ったあとに、添付 CD-ROM のらくらくア
シスタントを使用するか、らくらくアシスタントがご利用になれない場合は手動で指定フォルダの
モデム定義ファイル (inf ファイル) だけをインストールすることでご利用いただけます。

Aterm モードとは？

NEC が独自に拡張した USB インタフェース仕様に従って動作するモードです。

Aterm の「CDC モード」がご利用いただけない OS (Windows® 98 / 98SE, Macintosh など) で
USB ポート接続することができます。

本モードは、添付 CD-ROM のらくらくアシスタントを使用するか、らくらくアシスタントがご利
用になれない場合は手動で指定フォルダの USB ドライバとモデム定義ファイル (inf ファイル)
をインストールしていただくことでご利用いただけます。

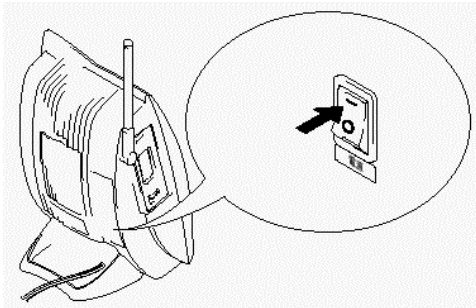
2.1 らくらくアシスタントで設定する

2.1.1 USBポートを CDC モードで使用する

ディップスイッチを切り替える

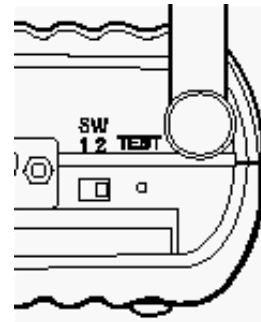
AtermIWX70 の場合

1. 電源スイッチの「**+**」を押して電源を切る。
2. 電池カバーを開ける。
停電時のために電池をセットしている場合は、電池を抜きます。
3. ディップスイッチ 8 を ON にする。
停電時のために電池をセットする場合は、電池を入れます。
4. 電池カバーを閉じ、電源スイッチの「**-**」を押して電源を入れる。



AtermRS7 の場合

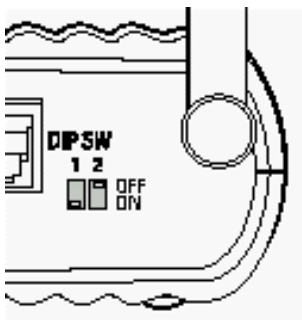
1. 電源プラグを抜く。
2. 背面のスイッチを 2 にする。



3. 電源プラグを家庭用電源 (AC100V) のコンセントに差し込む。

AtermRS20 の場合

1. 電源プラグを抜く。
2. 背面のディップスイッチ 1 を ON、2 を OFF にする。



3. 電源プラグを家庭用電源 (AC100V) のコンセントに差し込む。

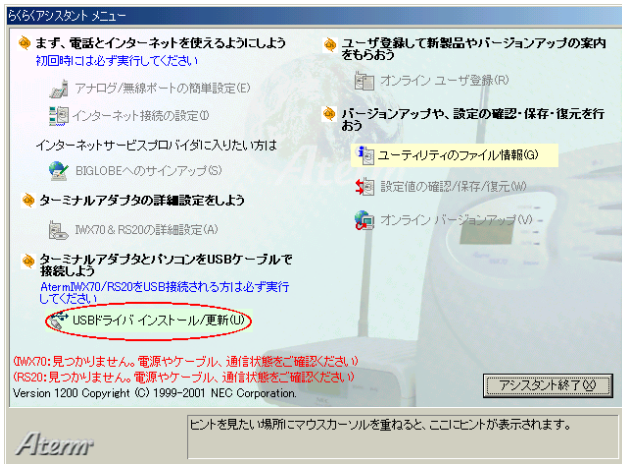
USB ドライバをインストールする

【ご注意】

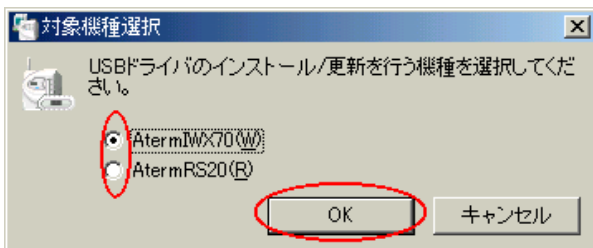
Aterm とパソコンは、指示があるまで USB ケーブルで接続しないでください。

AtermIWX70 / RS20 の場合

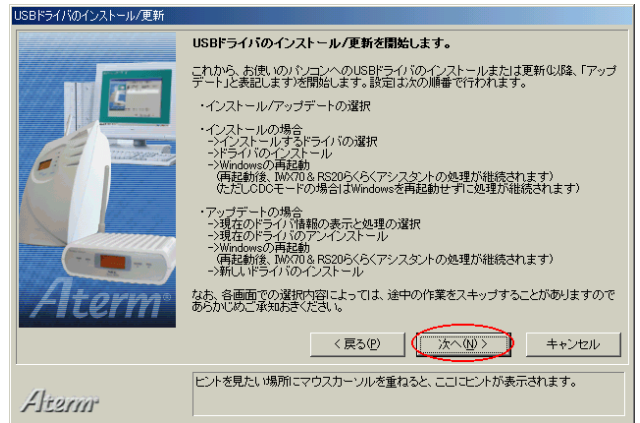
1. [スタート] [プログラム] [AtermIWX70&RS20 ユーティリティ] [IWX70&RS20 らくらくアシスタント] を選択し、らくらくアシスタントを起動する。
2. [次へ] をクリックする。
らくらくアシスタントのメニュー画面が表示されます。
3. [USB ドライバインストール/更新] をクリックする。



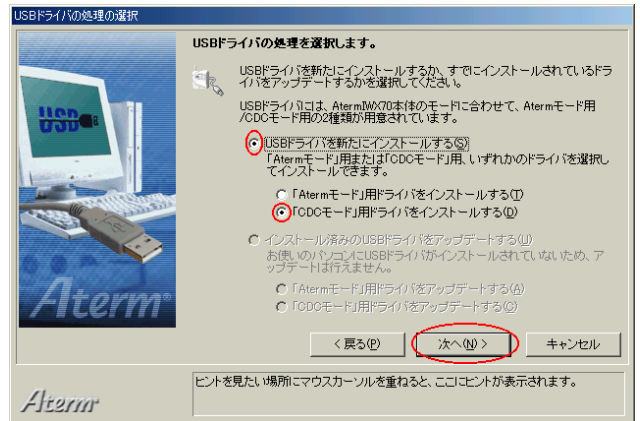
4. USB ドライバのインストールを行う機種を選択し、[OK] をクリックする。



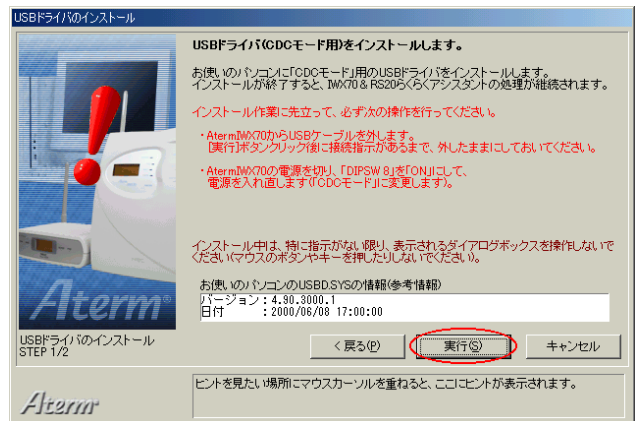
5. [次へ] をクリックする。



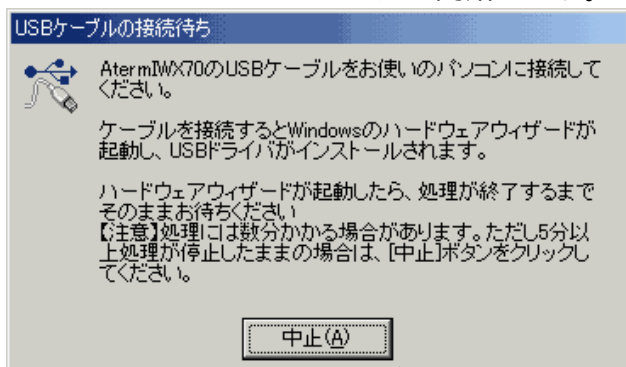
6. [USB ドライバを新たにインストールする] と、[「CDC モード」用ドライバをインストールする] を選択し、[次へ] をクリックする。



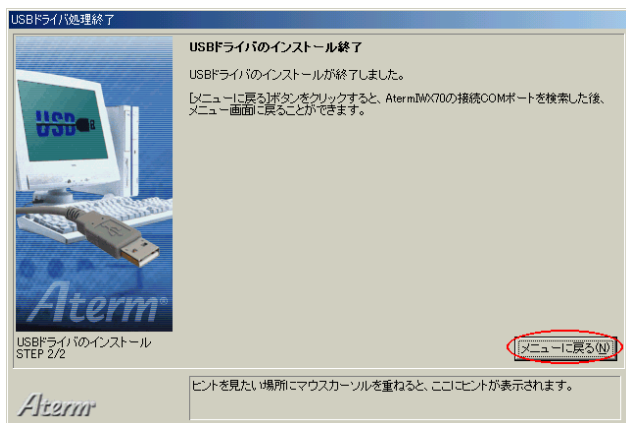
7. [実行] をクリックする。



8. USBケーブルの接続待ち画面が表示されたら、AtermとパソコンをUSBケーブルで接続する。USBドライバのインストールが開始します。



9. [メニューに戻る]をクリックする。
らくらくアシスタントのメニュー画面が表示されます。メニュー画面左下に、「設定対象 COM ポート / CDC モード」と表示されていることを確認してください。



10. [アシスタントの終了]をクリックする。
らくらくアシスタントが終了します。

AtermIWX70 / RS7 の場合

1. [スタート] [プログラム]
[AtermIWX70&RS7 ユーティリティ]
[IWX70&RS7 らくらくアシスタント]を選択し、らくらくアシスタントを起動する。
2. 「AtermIWX70 / RS20 の場合」の 2～10 と同じ手順で、USBドライバのインストールを行う。

これで USB ポートとの接続は完了しました。
引き続き「インターネットへの接続の設定」を行う場合は、それぞれの装置に添付の取扱説明書を参照してください。

2.1.2 USBポートをAtermモードで使用する

ディップスイッチの設定

AtermIWX70の場合 : 初期値 (ディップスイッチ 8 = OFF) のままお使いください。

AtermRS20の場合 : 初期値 (ディップスイッチ 1 = OFF、2 = OFF) のままお使いください。

AtermRS7の場合 : 初期値 (背面スイッチ = 1) のままお使いください。

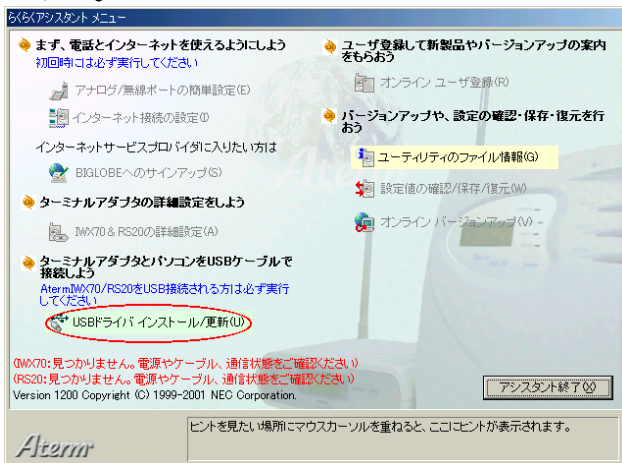
USBドライバをインストールする

《ご注意》

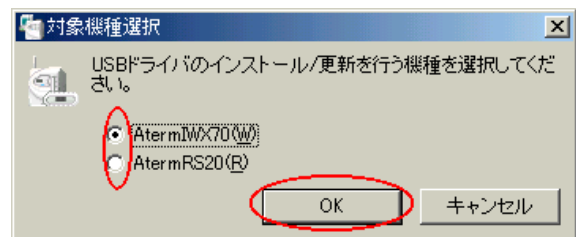
Aterm とパソコンは、指示があるまで USB ケーブルで接続しないでください。

AtermIWX70 / RS20 の場合

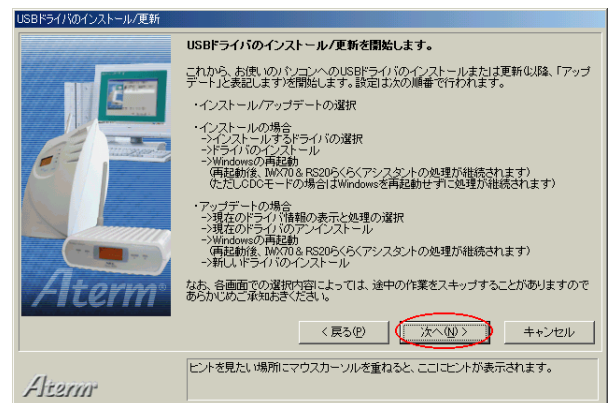
1. [スタート] [プログラム]
[AtermIWX70&RS20 ユーティリティ]
[IWX70&RS20 らくらくアシスタント] を選択し、らくらくアシスタントを起動する。
2. [次へ] をクリックする。
らくらくアシスタントのメニュー画面が表示されます。
3. [USBドライバインストール/更新] をクリックする。



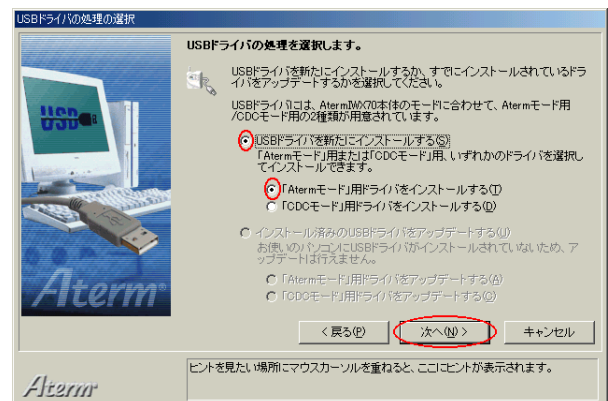
4. USBドライバのインストールを行う機種を選択し、[OK] をクリックする。



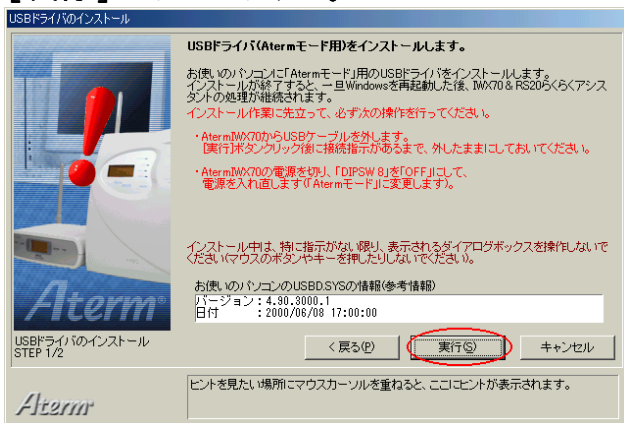
5. [次へ] をクリックする。



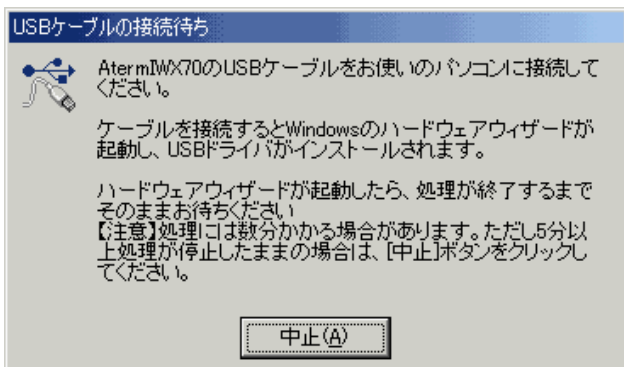
6. [USBドライバを新たにインストールする] と、[「Atermモード」用ドライバをインストールする] を選択し、[次へ] をクリックする。



7. [実行] をクリックする。

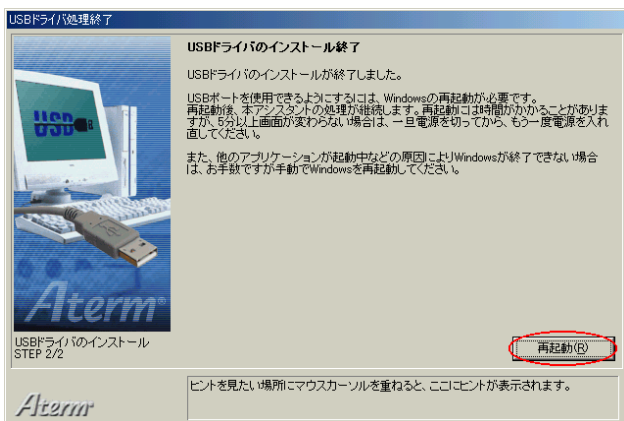


8. USB ケーブルの接続待ち画面が表示されたら、Aterm とパソコンを USB ケーブルで接続する。USB ドライバのインストールが開始します。



9. [再起動] をクリックする。

Windows® が再起動します。
IWX70&RS20 らくらくアシスタントが起動し、らくらくアシスタントのメニュー画面が表示されます。



10. [アシスタントの終了] をクリックする。
らくらくアシスタントが終了します。

AtermIWX70 / RS7 の場合

1. [スタート] [プログラム]
[AtermIWX70&RS7 コーティリティ]
[IWX70&RS7 らくらくアシスタント] を選択し、らくらくアシスタントを起動する。
2. 「AtermIWX70 / RS20 の場合」の 2～10 と同じ手順で、USB ドライバのインストールを行う。

これで USB ポートとの接続は完了しました。
引き続き「インターネットへの接続の設定」を行う場合は、それぞれの装置に添付の取扱説明書を参照してください。

2.2 手動で設定する

2.2.1 USB ポートを CDC モードで使用する

ディップスイッチを切り替える

AtermIWX70 の場合 : ディップスイッチ 8 = ON にしてください。

AtermRS20 の場合 : ディップスイッチ 1 = ON、2 = OFF にしてください。

AtermRS7 の場合 : 背面スイッチ = 2 にしてください。

ディップスイッチ、背面スイッチの変え方は、P.2 を参照してください。

USB ドライバとモデム情報をインストールする

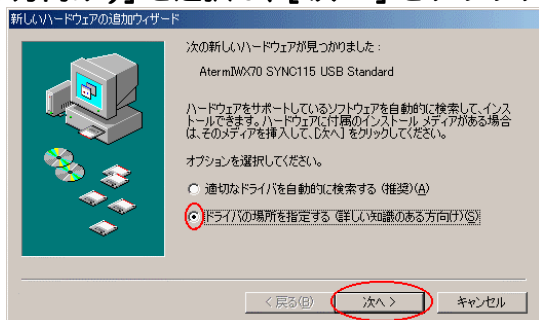
インストール方法の説明は、AtermIWX70 の例です。AtermRS20 / RS7 の場合は、IWX70 の部分を RS20 または RS7 と読み替えてください。また、本手順は、Windows® Me で説明していますので、Windows® 2000 をご使用の場合は、手順が異なることがあります。

1. Aterm に電源が入っていたら、電源を切る。
AtermRS20 / RS7 の場合は、電源プラグを抜いてください。
2. Windows®を起動する。
3. Aterm 添付の CD-ROM をセットする。
しばらくするとメニュー画面が表示されますが、[CD-ROM の終了] をクリックして、メニュー画面を閉じてください。
4. パソコンと Aterm を USB ケーブルで接続する。

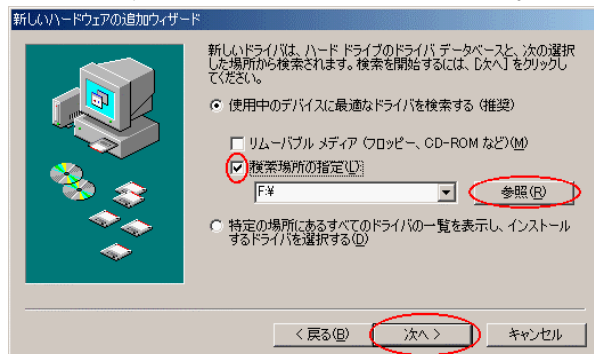
《お願い》

パソコン側の端子の形にコネクタが合うようにして奥までしっかりと差し込みます。

5. Aterm の電源を入れる。
AtermRS20 / RS7 の場合は、電源プラグをコンセントに差し込んでください。[新しいハードウェアの追加ウィザード] が起動します。
6. [ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] を選択し、[次へ] をクリックする。



7. [検索場所の指定] をチェックし、[参照] をクリックして、CD-ROM ドライブを指定する。
[リムーバブルメディア] がチェックされている場合は、チェックを外してください。



8. CD-ROM 内の「¥Intnet¥Cdc¥Winme」フォルダを選択し、[OK] をクリックする。
Windows® 2000 の場合は、「¥Intnet¥Cdc¥Win2000」フォルダを選択してください。
9. 手順 7 の画面に戻り、[次へ] をクリックする。
10. 目的に合ったモデム定義ファイルを選択する。
同期 64kbps 通信用の [AtermIWX70 SYNC115 USB Standard] を使用する場合は、[更新したソフトウェア (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。手順 12 へ進んでください。
他のモデムを使用する場合は、[ほかのソフトウェア] を選択し、[一覧の表示] をクリックしてください。

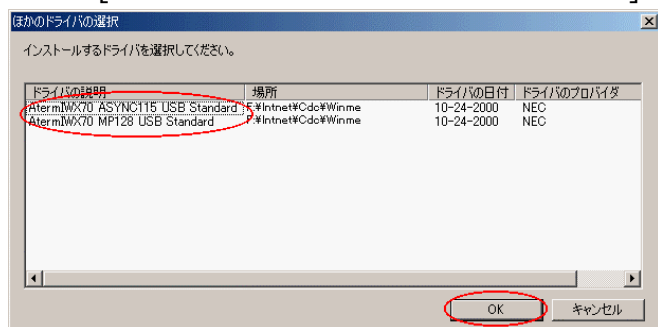
11. 一覧から使用するモデム定義ファイルを選択し、[OK]をクリックする。

128kbps マルチリンク PPP 通信:

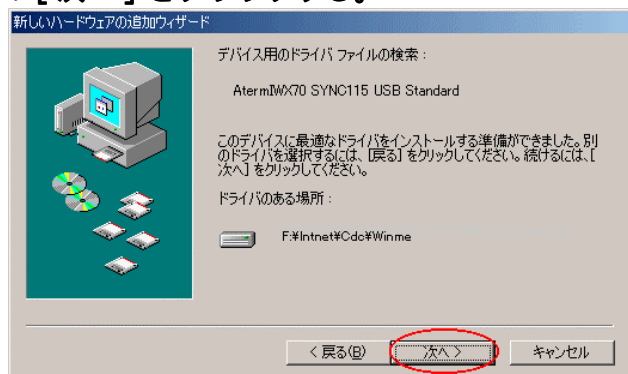
[AtermIWX70 MP128 USB Standard]

非同期 57.6kbps 通信:

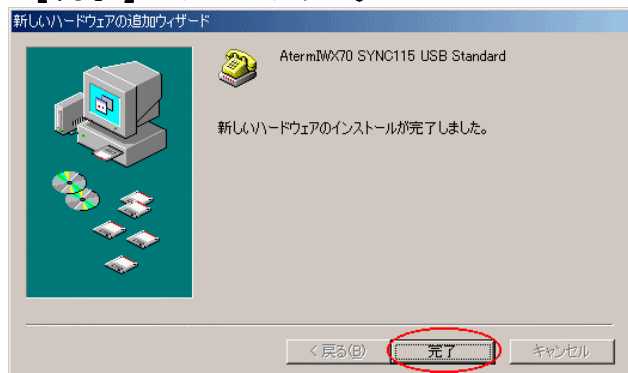
[AtermIWX70 ASYNC115 USB Standard]



12. [次へ]をクリックする。



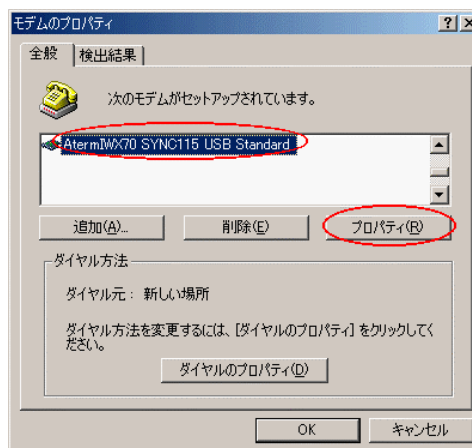
13. [完了]をクリックする。



14. Windows®の [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の [モデム] をダブルクリックする。

選択したモデム情報が登録されています。

15. 登録したモデム情報を選択し、[プロパティ] をクリックする。



16. 最高速度を選択し、[OK]をクリックする。

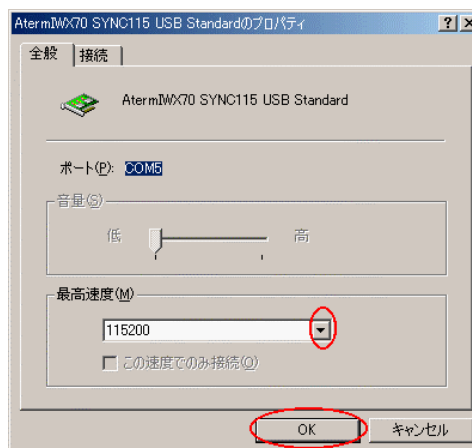
AtermIWX70 ASYNC115 USB Standard:

[57600 または 115200]

AtermIWX70 SYNC115 USB Standard: [115200]

AtermIWX70 MP128 USB Standard: [230400]

手順 15 の画面に戻ります。



17. [ダイヤルのプロパティ] をクリックする。

所在地情報が表示されます。

18. 所在地情報を設定し、[OK] をクリックする。

[登録名]: 入力する必要はありません。

[国名/地域]: 「日本」にしてください。

[市外局番]: 入力してください。

[所在地からの通話]: 変更しないでください。

19. [OK] をクリックする。

20. [閉じる] をクリックする。

モデム情報の設定が完了します。

これで USB ポートとの接続は完了しました。引き続き「インターネットへの接続の設定」を行う場合は、それぞれの装置に添付の取扱説明書を参照してください。

2.2.2 USB ポートを Aterm モードで使用する

ディップスイッチを切り替える

AtermIWX70 の場合 : 初期値 (ディップスイッチ 8 = OFF) のままお使いください。

AtermRS20 の場合 : 初期値 (ディップスイッチ 1 = OFF、2 = OFF) のままお使いください。

AtermRS7 の場合 : 初期値 (背面スイッチ = 1) のままお使いください。

USB ドライバをインストールする

Aterm モードの USB ドライバは、ユニバーサルシリアルバスコントローラと COM ポートにインストールする必要があります。インストール方法の説明は、AtermIWX70 の例です。AtermRS20 / RS7 の場合は、IWX70 の部分を RS20 または RS7 と読み替えてください。また、本手順は、Windows® Me で説明していますので、Windows® 2000 をご使用の場合は、手順が異なることがあります。

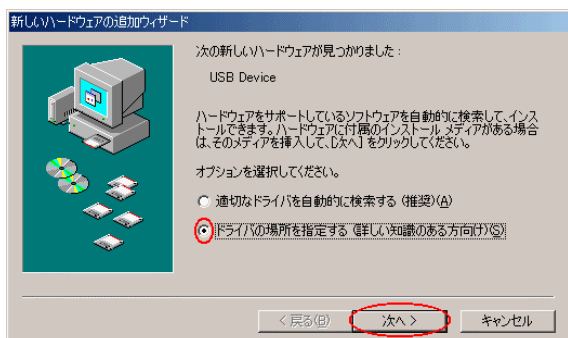
ユニバーサルシリアルバスコントローラにインストールする

1. Aterm に電源が入っていたら、電源を切る。
AtermRS20 / RS7 の場合は、電源プラグを抜いてください。
2. Windows®を起動する。
3. Aterm 添付の CD-ROM をセットする。
しばらくするとメニュー画面が表示されますが、[CD-ROM の終了] をクリックして、メニュー画面を閉じてください。
4. パソコンと Aterm を USB ケーブルで接続する。

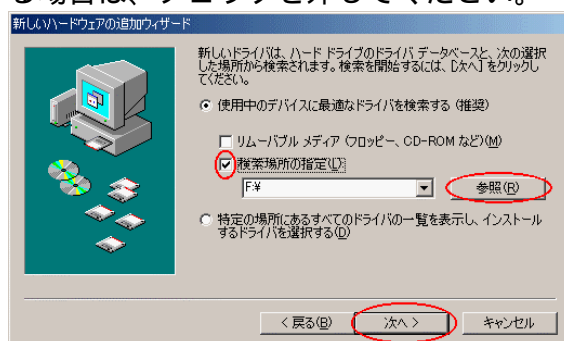
《お願い》

パソコン側の端子の形にコネクタが合うようにして奥までしっかりと差し込みます。

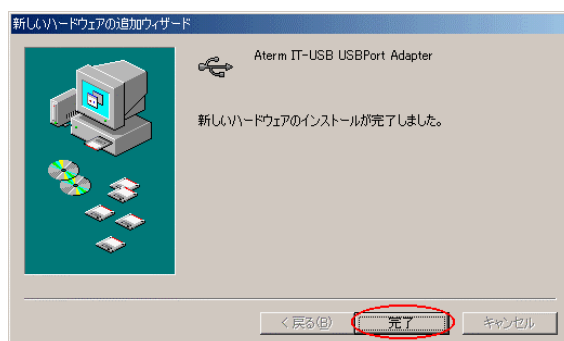
5. Aterm の電源を入れる。
AtermRS20 / RS7 の場合は、電源プラグをコンセントに差し込んでください。[新しいハードウェアの追加ウィザード] が起動します。
6. [ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] を選択し、[次へ] をクリックする。



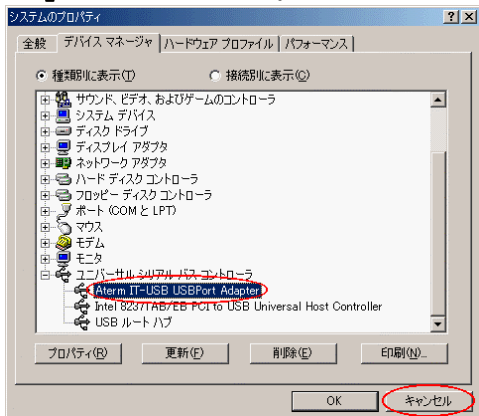
7. [検索場所の指定] をチェックし、[参照] をクリックして、CD-ROM ドライブを指定する。
[リムーバブルメディア] がチェックされている場合は、チェックを外してください。



8. CD-ROM 内の「¥Usb¥Win98」フォルダを選択し、[OK] をクリックする。
Windows® 2000 の場合は、「¥Usb¥Win2000」フォルダを選択してください。
9. 手順 7 の画面に戻り、[次へ] をクリックする。
10. [完了] をクリックする。



11. Windows®の [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の [システム] をダブルクリックする。 [デバイスマネージャ] タブの [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] のところに [AtermIT-USB USBPort Adapter] が表示されていることを確認する。確認後は、 [キャンセル] をクリックする。



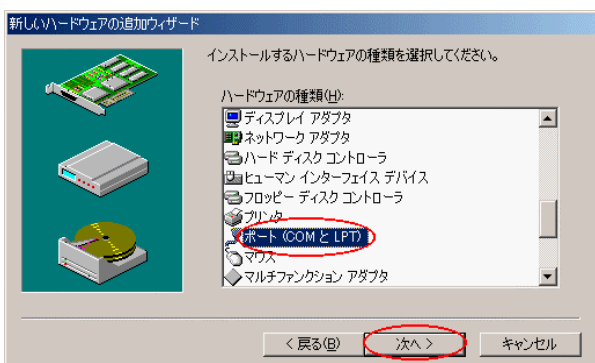
【お知らせ】

手順 11 で「AtermIT-USB USBPort Adapter」の先頭に黄色い「！」のマークが表示されたときは、正しくインストールされていません。いったんアンインストールしてから、インストールをやり直してください。

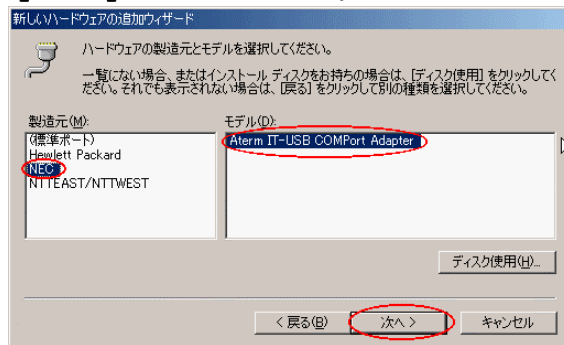
COM ポートにインストールする

Windows®の CD-ROM が必要になる場合があります。

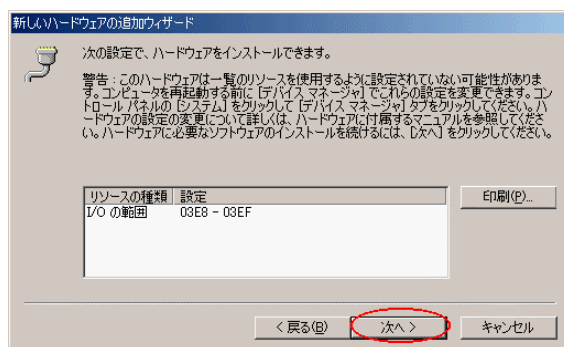
1. Windows®の [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の [ハードウェアの追加] をダブルクリックする。
新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。
2. [次へ] をクリックする。
3. [次へ] をクリックする。
4. [いいえ] を選択し、 [次へ] をクリックする。
5. [ポート (COM と LPT)] を選択し、 [次へ] をクリックする。



6. [製造元] から「NEC」を [モデル] から「AtermIT-USB COMPort Adapter」を選択し、 [次へ] をクリックする。



7. リソースの割り当てを確認し、 [次へ] をクリックする。



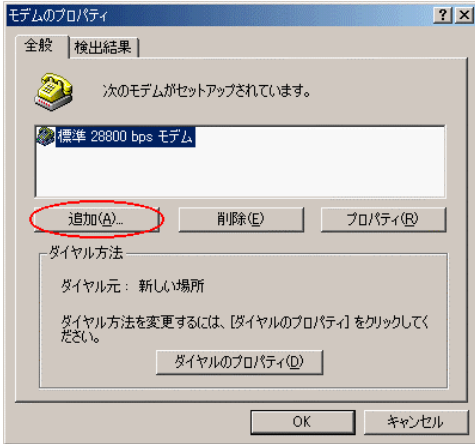
8. インストールが完了したら [完了] をクリックする。
9. [はい] をクリックする。
Windows®が終了します。
10. Windows®を再起動する。
パソコンの電源を入れ直すなどして、再起動してください。
11. Windows®の [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の [システム] をダブルクリックする。 [デバイスマネージャ] タブの [ポート (COM と LPT)] のところに [AtermIT-USB COMPort Adapter (COMx)] が表示されていることを確認する。確認後は、 [キャンセル] をクリックする。

【お知らせ】

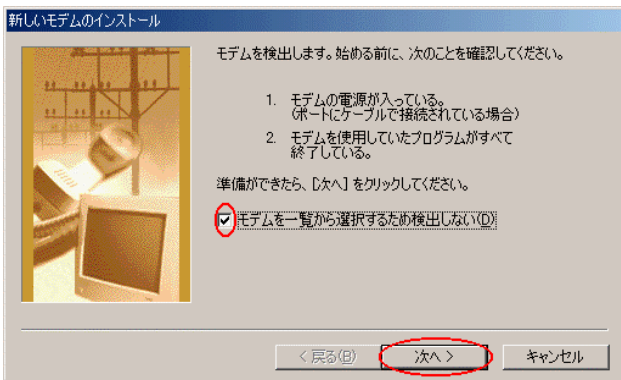
手順 11 で「AtermIT-USB COMPort Adapter (COMx)」の先頭に黄色い「！」のマークが表示されたときは、正しくインストールされていません。いったんアンインストールしてから、インストールをやり直してください。

モデム情報をインストールする

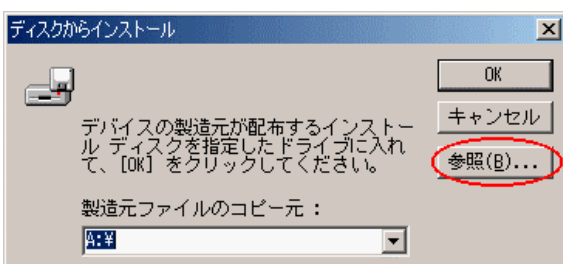
1. Windows®の [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の [モデム] をダブルクリックする。



2. [追加] をクリックする。
モデム情報が 1 つもインストールされていない場合は、すぐに手順 3 の画面になります。
3. [モデムを一覧から選択するので検出しない] をチェックし、[次へ] をクリックする。



4. Aterm 添付の CD-ROM をドライブにセットする。
しばらくするとメニュー画面が表示されます。
[CD-ROM の終了] をクリックしてください。
5. [ディスク使用] をクリックする。
6. [参照] をクリックする。



7. CD-ROM ドライブを選択し、ファイル名を選択し、[OK] をクリックする。

< AtermIWX70 へのインストール >

Windows® Me の場合

同期 64K, 非同期 57.6K, 128K マルチリンク PPP のモデム情報をインストールするときには「mdmniw1.inf」を選択する。

PIAFS 通信するときには「mdmniw2.inf」を選択する。

Windows® 2000 の場合

フォルダは、「¥Intnet¥2000」を選択する。

ファイル名は「mdmnect3.inf」を選択する。

< AtermRS20 / RS7 へのインストール >

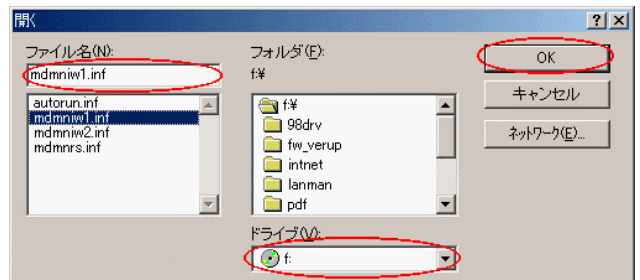
Windows® Me の場合

「MDMNRS.INF」を選択する。

Windows® 2000 の場合

フォルダは、「¥Intnet¥2000」を選択する。

ファイル名は「mdmnect3.inf」を選択する。



8. 手順 6 の画面に戻るので [OK] をクリックする。
9. 使用するモデム情報を選択し、[次へ] をクリックする。

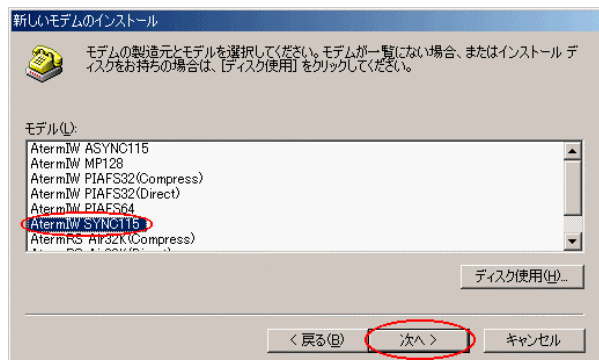
接続するアクセスポイントや通信の種類によって、選択するモデム情報が異なります。また、IWX70 と RS20 / RS7 では、モデムの種類が異なります。IWX70 では、通常は、「AtermIW SYNC115」を選択してください。

< IWX70 の場合 >

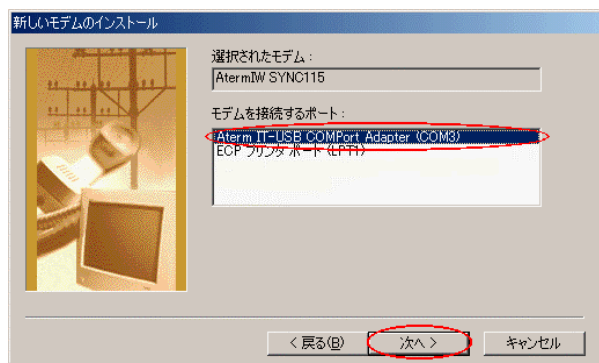
アクセスポイントのタイプや目的	選択するモデム情報
同期 64K, マルチアクセス, USB ネットワーク, PIAFS 通信	AtermIW SYNC115
非同期 57.6K	AtermIW ASYNC115
128K マルチリンク PPP, OCN エコノミー	AtermIW MP128

< RS20 / RS7 の場合 >

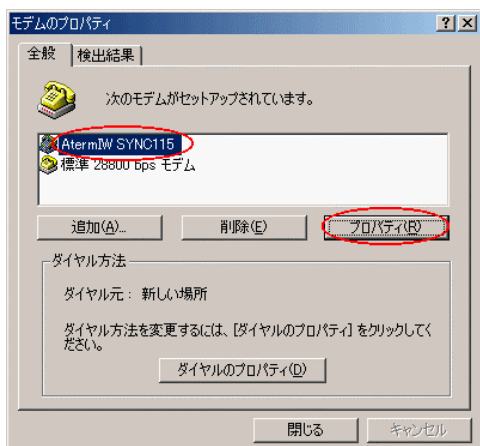
無線区間の通信方式	選択するモデム情報
PIAFS32K (V.42bis 圧縮あり)	AtermRS Air32K (Compress)
PIAFS32K (V.42bis 圧縮なし)	AtermRS Air32K (Direct)
デュアルリンクワイヤレス 通信 (64kbps)	AtermRS Air64K (DualLink)



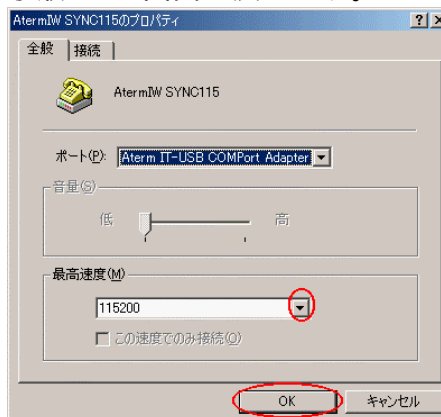
10. [モデムを接続するポート] から [AtermIT-USB COMPort Adapter(COMx)] を選択し、[次へ] をクリックする。



11. インストールが完了したら [完了] をクリックする。
12. 登録したモデム情報を選択し、[プロパティ] をクリックする。



13. 最高速度を選択し、[OK] をクリックする。
AtermIW ASYNC115 : [57600 または 115200]
AtermIW SYNC115 : [115200]
AtermIW MP128: [230400]
手順 11 の画面に戻ります。



《お知らせ》

- ・複数のモデム情報をインストールするときは、インストールする分だけ手順 2~12 を繰り返してください。同じモデム情報を重複して登録すると 2 つ目のモデム情報の名前に #2 が表示されます。不要な場合は削除してください。
- ・手順 9 で [AtermIW-USB COMPort Adapter (COMx)] が表示されないときは、USB ドライバが正しくインストールされていません。USB ドライバのインストールを先に行ってください。

14. [ダイヤルのプロパティ] をクリックする。
所在地情報が表示されます。
15. 所在地情報を設定し、[OK] をクリックする。
[登録名] : 入力する必要はありません。
[国名 / 地域] : 「日本」にしてください。
[市外局番] : 入力してください。
[所在地からの通話] : 変更しないでください。
16. [OK] をクリックする。
17. [閉じる] をクリックする。
モデム情報の設定が完了します。
Aterm 添付の CD-ROM を使用した場合は、CD-ROM を取り出してください。

これで USB ポートとの接続は完了しました。
引き続き「インターネットへの接続の設定」を行う場合は、それぞれの装置に添付の取扱説明書を参照してください。

3. AtermRS7 のバージョンアップ方法について

AtermRS7 のファームウェアを Windows® でバージョンアップする方法は、「オートバージョンアップ」だけになります。らくらくバージョンアップを使用したバージョンアップはできません。「オートバージョンアップ」の使い方は、Aterm 添付の CD-ROM に入っている「データ通信ガイド」(PDF ファイル)の「1.1 Aterm をバージョンアップする」に記載されていますので、ご覧ください。

